

2025
January

1

図書館だより

第198号 発行:2025年1月 発行元:高山市図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

高山市図書館 ブックス・オブ・ザ・イヤー 2024

館長やスタッフがその年に読んだ本を紹介する「ブックス・オブ・ザ・イヤー」は、今年で17回目となります。
ここで紹介しきれなかった本や、2024年に高山市図書館で多く読まれた本のベスト10を、1月末まで高山市図書館各館で掲示しています。読書の参考にしてみてはいかがでしょうか。

スタッフが読んだ一冊



『DIE WITH ZERO』

ビル・パーキンス／著 児島 修／訳 ダイヤモンド社 2020年 159p

「ゼロで死ぬ」——つまり財産は全て使い切って死にましよう、と言われたら…。なかなかショッキングなタイトルですが、自分の生き方を見直すきっかけとなった本でした。

『世界の納豆をめぐる探検』

高野 秀行／文・写真 スケラッコ／絵 福音館書店 2024年 383.8タ

私は納豆チャーハンが好きなのですが家族からは理解されません。ところがミャンマーでは納豆チャーハンが食べられているらしい。まさかこのおいしさを分かち合える人が異国にいるとは！



『なぜ、あなたの料理はちょっとマズイのか？』

小田 真規子／著 大窪 史乃／絵・マンガ 講談社 2024年 596オ

私と同じく、すべてが適当、料理はフィーリング、という方々！料理の基本、おいしく作るために大事なポイントをこの本で学んで、私と一緒に料理上手を目指しませんか？

『絵本のなかの動物はなぜ一列に歩いているのか』

矢野 智司、佐々木 美砂／著 勁草書房 2023年 726.6ヤ

絵本の構図を読み解くなんて、考えもしないで絵本を選んできましたが、良書といわれる絵本には、そういった構図が著者の意図ではなく組み込まれていることが分かりました。



館長が読んだ本



『スタートアップ的人生戦略』

リード・ホフマン、ベン・カスノーカ／著 ニューズピックス 2022年 159.4ホ

著者の一人リード・ホフマン氏は世界最大級のビジネス特化型ソーシャルメディア“リンクトイン”の創業者であり、Facebook (Meta)、Airbnb、Zynga等数々のスタートアップに貢献、世界中の起業家から敬愛されるシリコンバレー最重要人物の一人です。もう一人の著者ベン・カスノーカ氏は、数々の受賞歴を持つ起業家であり作家、ビジネスウィーク誌から「アメリカ最高の若手起業家」の1人にも選ばれています。

本書では、スタートアップ的人生(キャリア)戦略に必要なものとして、①自分の資産・大志・市場環境の3つの歯車を組み合わせて競争上の強みを身につける(強みを培う)②自分の強みを活かすための最優先プランをつくる(変化への対応はプランニングできる)③中身の伴ったサステナブルな人間関係を培い、それを土台にして強力なプロフェッショナル・ネットワークを築く(強いつながり、弱いつながり)④好奇心を養い、偶然の幸運(セレンディピティ)を大事にして、思いがけない機会を生み出す(偶然の幸運を戦略的に引き寄せる)⑤仕事上の機会を追求しながら、正確に状況を見極め、賢くリスクをとる(リスクに気づかずにいたら、リスクのほうがあなただけを探し当てる)⑥情報網リテラシーを身につける(他人の頭脳を拝借する)の6つのポイントを挙げ、これらの実現に向けて自らの豊富な経験値を具体例としながら6章建てでスタートアップ期からの成功の秘訣やポイントを多岐にわたって紹介している大作です。

「おわりに」では、「どんな仕事をするにせよ、人生(キャリア)の方向性を自分で決め、スタートアップの発想を活かすことはできる。問題は意欲があるかどうかである」、「自分のキャリアはこうありたい」という意識を持つことである」、「つながりづくりに乗り出そう、賢くリスクをとり始めよう、他の人とは違うあなたならではのキャリアプランを立て始めよう」と語りかけていますが、好奇心と意欲を持ち続けられる限り、スタートアップ期に限らず、人生において“どんな変化にも対応していける”と思います。

※図書館だよりに掲載されている表紙画像はすべて掲載許可済み、資料は図書館に所蔵があります。くわしくはスタッフにおたずねください。



日程や内容は変更される場合があります。

くわしい内容は館内設置のチラシやポスター、図書館ホームページ、各種SNSなどでお知らせしておりますのでそちらをごらんください。

煥章館（本館）のイベント

第10回 上映会(みんなでシネマ上映会)

上映作品:『釣りバカ日誌』

新入社員 浜崎伝助 伊勢志摩で大漁! 初めての出張編』
(2017年 日本 117分)

朝原 雄三/監督

やまさき 十三/作

北見 けんいち/画

濱田 岳、西田 敏行 ほか/出演



鈴木建設入社2年目の浜崎伝助は、会社のビッグプロジェクトの視察のため出張を命じられる。当初は嫌がっていたものの行先が伊勢・志摩だとわかると目を輝かせ、現地に到着するなりさっそく釣りに出かける釣りバカ・ハマちゃん。一方、釣りがしたい社長のスーさんもみち子と一緒に伊勢・志摩へ向かうことに。はたして彼らは旅先でどんな騒動を巻き起こすのか…!?

浜崎伝助役に濱田岳をむかえ、2017年に放送された新春スペシャルドラマです。

【日時】1月11日(土) 午後2時～上映終了まで

【場所】「煥章館」1階 生涯学習ホール

【定員】60名 ※参加無料

【受付方法】直接来館、電話

【受付期間】受付中 ※定員に達し次第終了

みんなの健康シリーズ 第8回

「はいしゃ 御自宅までうかがいます!」

【テーマ】「訪問歯科診療」

講師:今井 努 氏

(いしうら歯科医院 副院長 訪問歯科診療担当)

【日時】1月18日(土) 午後3時～4時

【場所】「煥章館」1階 生涯学習ホール

【定員】60名 ※参加無料

【受付方法】直接来館、電話

【受付期間】受付中 ※定員に達し次第終了



ロボットプログラミング体験

「こくり」を動かそう(ベーシック版)



【日時】1月25日(土)、1月26日(日)

午前10時～11時30分

午後2時～3時30分

※各回とも内容は同じです。

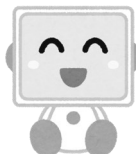
【場所】「煥章館」1階 学習室

【対象】小学3年生～中学生

【定員】各回5名 ※参加無料

【受付方法】直接来館、電話

【受付期間】受付中 ※定員に達し次第終了



本のソムリエ



今回は古くから国内外で人気を集め、数多の芸術家にも影響を与えたと言われる「浮世絵」の本を紹介しします。特に今年は全国で展覧会が開催されたり、テレビで歴史ドラマが放映されたりと、ますます注目が集まりそうですね。



『江戸十八大浮世絵師』

深光 富士男/著
河出書房新社
2024年
721.8フ



日本文化歴史研究家の著者が、独自に選出した18人の巨匠+関連絵師たちを図版と共に紹介。入門書として役立てるだけでなく、新たにお気に入りの絵師を探すのも一興かと思います。(私の推しは北尾政美です!)



『浮世絵が語る 江戸の女たちの暮らし』

藤田 誠/著
高木 まどか/江戸暮らし監修
グラフィック社
2022年
721.8フ



華やかな花魁道中から洗濯などの日常風景まで、多彩な江戸の女性の浮世絵姿を「賑」「季」「個」「味」「華」「愉」の6章のテーマに沿ってまとめた一冊。「歌麿アプリ」「会えるアイドル」などの堅苦しくない解説で、楽しく読めました。

new!

新着資料案内

歴史・時代小説を身近に



あけましておめでとうございます。已年最初の新着案内は、年間を通して貸出数が多い「歴史・時代小説」を紹介します。この分野が得意なスタッフにその長所をたずねると「スマホも自動車も無い時代に繰り広げられる、普遍的な人間ドラマが魅力！勧善懲悪ものが多く、安心して読めるところも良い」と熱く語られました。難しそうで敬遠している、という方も新年を機に「初読み」してみませんか。



『五葉のまつり』

今村 翔吾／著
新潮社
2024年
913.6イ



豊臣秀吉の公私に亘る大事業を縁の下で支え、いつしか五奉行と呼ばれるようになった男たち。石田三成、増田長盛、浅野長政、長束正家、前田玄以は、力を合わせて難事に立ち向かう。『週刊新潮』連載に加筆修正。



『青姫』

朝井 まかて／著
徳間書店
2024年
913.6ア



村を出奔した若者・杜宇が迷いこんだのは、誰の支配も受けない「青姫」の郷だった。杜宇は米作りを命じられ、生きるために「農」の芸を磨き、民にも馴染んでゆくが、郷には秘密の井戸があり…。『読楽』掲載に加筆修正。



『円かなる大地』

武川 佑／著
講談社
2024年
913.6タ



アイヌの壮年・シラウキが助けた少女は、蠣崎氏の娘・稲姫だった。礼として居城に招かれたことが戦の思わぬ発端となってしまう。和睦の条件は「15日以内に仲介人となる安東氏を出羽国から連れ帰る」という困難なもので…。



『憧れ写楽』

谷津 矢車／著
文藝春秋
2024年
913.6ヤ



寛政6年に突如として現れ、たった10ヶ月で姿を消した絵師・東洲斎写楽。江戸の大版元・仙鶴堂の主である喜右衛門は、喜多川歌麿とともに正体探しに乗り出す。しかし、写楽を売り出した張本人、蔦屋重三郎に妨害され…。

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
天祐は信長にあり 1 霸王誕生	岩室 忍／著	中央公論新社	2024年	B913.6イ1
蘭医繚乱	海堂 尊／著	PHP研究所	2024年	913.6カ
孤城春たり	澤田 瞳子／著	徳間書店	2024年	913.6サ
埋火	篠 綾子／著	双葉社	2024年	B913.6シ
青嵐の旅人 上 それぞれの動乱	天童 荒太／著	毎日新聞出版	2024年	913.6テ1
青嵐の旅人 下 うつろう朝敵	天童 荒太／著	毎日新聞出版	2024年	913.6テ2
いつかの朔日	村木 嵐／著	集英社	2024年	913.6ム



※紹介文はTRC MARCより。

2025年 1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 ㊿
5 ㊿	6 ㊿	7	8	9	10	11
12	13 成人の日	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31 休館日	

煥章館カレンダー



※左記日程に変更がある場合、ホームページ・館内チラシ・ポスターなどでお知らせします。

休館日について

本の返却

正面玄関に入って右側の

返却ポストをご利用ください。

※ただしCDやビデオ、DVDなどの視聴覚資料および相互貸借資料(高山市以外の図書館から借り受けた資料)は開館中に館内カウンターでご返却ください。

受付できないこと

- ×お電話での貸出期間延長や、本の所蔵調査
- ×市営空町駐車場の2時間無料処理

システム更新・蔵書点検に伴う

休館のお知らせ

令和7年3月に図書館システムを更新するため、市図書館「煥章館」及び各分館は以下の日程にて休館します。

なお2024年度の蔵書点検は、この休館期間中、全館において実施します。

<休館期間>

令和7年2月17日(月)～3月2日(日)

※図書館システム更新に伴い、休館期間中は図書館ホームページも全て休止いたします。ホームページからの蔵書検索、予約、延長等はできません。

2025年 2月

日	月	火	水	木	金	土
						1 ㊿
2 ㊿	3 ㊿	4	5	6	7	8
9	10	11 建国記念の日	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
システム更新・蔵書点検のため休館(～3/2)						
23 天皇誕生日	24	25	26	27	28	

㊿…本のリサイクル

編集後記

- 毎年、何か一つ新しいことに挑戦するようにしています。今年は何に挑戦してみようかな。
- (浮世絵ではないですが)徳川家光の絵がシュールで好きです。特に「兎図」の兎の目の闇の深さが良い。
- 二十四日市が楽しみです！天候が荒れることでおなじみですが今年は晴れますように…。

高山市図書館

指定管理者 株式会社図書館流通センター 〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号 電話 03(3943)2221 FAX 03(3943)8441

貸出点数 1人につき10点まで 貸出期間 2週間 開館時間 午前9時30分～午後9時30分

休館日 月末図書整理日(土日祝にあたる時はその前日)、特別整理日、年末年始(12月31日～1月3日)

煥章館

〒506-0838
高山市馬場町2丁目115番地
電話 0577(32)3096 FAX 0577(32)3098
メール library@library.takayama.gifu.jp
駐車場 市営空町駐車場をご利用下さい。
※2時間まで無料です。駐車券を受付にお持ち下さい。
アクセス JR高山駅より徒歩15分
中心市街地バス「まちなみバス」「煥章館」下車
ホームページ
<https://www.library.takayama.gifu.jp>



図書館HPに
簡単アクセス！

分館

丹生川分館 0577(78)1111	朝日分館 0577(55)3311
清見分館 0577(68)2211	高根分館 0577(59)2211
莊川分館 05769(2)2211	国府分館 0577(72)3111
一之宮分館 0577(53)0035	上宝分館 0578(86)2111
久々野分館 0577(52)3112	

X

@TakayamaCityLib

Instagram

@takayamacitylib

Facebook

TakayamaCityLib

YouTube

高山市図書館チャンネル